

ライブ毎刊びゃっきープレス

2006

無料配布

↑あたりまえ

1 月 19 日号

ライブ当日発行

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟

<http://www.satram.jp/byacky/>

byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人

byacky press



役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!

アクセス不要

<http://www.satram.jp/>

info@satram.jp

電力供給

お〜でいえんすV収録ライブ第2回
びゃっきー参加のお〜でいえんすV収録ライブの第2回が19日に東京都赤坂「L@N Akasaka」で行われる。今年のライブも好スタートで勢いは増すばかり。あまりの勢いに音ははずすは、リズムは狂うは、集中力を欠いたステージを攻撃的に繰り広げる。んでもって気持ちばかりが先走った際どい歌詞を、強引にお客さんに押し付ける。そんなびゃっきーソロライブも今回で21回を達成した。



世の中をさらに明るく。電気を大切にね!

超ハイパワーな、負け犬の叫びを披露するびゃっきーライブが昨年引き続き今年もめいっばい行われる予定である。そして今回は記念すべきびゃっきーソロライブ21回目である。ブラックジャックによるしくつてなもんである。21回目のライブはギャンプラーにとつて縁起がいいもんだ。でもオレはギャンプルをしないから別にどうでもいい」という気合の入りにくったコメントをびゃっきーが残したことが後世に伝わればいいな、と思う。

しかし、ギャンプラーでない、ピツグになれないというのもうなずける話。賭けるべきときにはデツカク賭ける。それでこそヒルズ族になれるというものである。

ところで、六本木ヒルズ、六本木の丘ってことだろうか。その上に住むお金持ちは差し詰め、丘の上の王子様〜といったところだろうか。なんとなくバグパイブが似合いそうな感じがする。でもホリエモンにバグパイブは合わないであろう。いや、それよりもアグネスチャンは「おつかのうっえひつなげしつのはあなが〜」と言っていることから考えて、ひなげしの似合う人間が住んでいるのかも知れない。しかしホリエモンがひなげしに合うのかどうなのか、よくわからない。そもそもひなげしの花がどんなものかわからないのだから、仕方ないところだろう。

というわけで、勝ち組六本木ヒルズを目指す負け犬びゃっきーは、勝ち組の代表「電気ネズミ」に弟子入りすることにした。

師匠曰く「勝ち組になるには愛くるしさが重要ピカよ。語尾も特徴をつけるというピカよ」ということである。マジうぜえというか、ありがた迷惑なお言葉であるピカよ。

ただ、師匠の人氣は本物である。それがただの愛くるしさに裏打ちされた人氣でないことは間違いない。その人氣の秘密を探ることはびゃ

つきーが人氣者になるのに重要な鍵となる。おそらくびゃっきーが推測するには、このエネルギー大浪費文明によるところが大きいのではないかとと思われる。いずれ枯渇するであろうエネルギー資源。省エネや太陽光発電などが叫ばれる中、次世代エネルギーとして師匠の放電機能が注目されているのはあるまいか、いやこれはまぎれもなく真理であろう。

足りないエネルギーは自家発電すればいい、この発想が優れている。その点ライブは素晴らしいチャンスであると言える。演者とお客さんとが一体となつて強大なるエネルギーを生み出すことができる。一方でライブは見る方もとても疲れるものなので、お客さんは座ってみてもいいというのがびゃっきーのスタンス。

仕方ないので電力供給は師匠に任せ、びゃっきーは地道に活動することにした。

(びゃっきー)

21回目のライブは
ギャンプラーにとつて
縁起がいいもんだ